

息子夫婦とシユノーケリングと眯

IN宮古島

平成30年6月27日(水)~6月30日(日)

息子夫婦が、宮古島への旅行を誘ってくれた。日焼け防止のためのウェアとパンツの買い物に付き合ってくれたり、父の日に旅行前の事前打ち合わせと称して一緒にお酒を飲んだり、旅行の日を迎えた。天気予報では、宮古島は1週間ほど晴天で気温も30℃を超える日が続らしい。(略)

平良港から「博栄丸」? 「Step海(いん)」? に乗り込み、池間大橋の下を通り抜けて八重干瀬(やびじ)に向かった。



平良港からボートに乗り込んだ



池間島大橋の下をくぐり抜けた



八重干瀬（やびじ）でシュノーケリング

ウエットスーツ、足蹼、シュノーケル等を借りていざシュノーケリングへ。私達4人には専属の女性トレーナーが付きっきりで世話をしてくれた。深さは4、5mはあるだろうか？珊瑚が密集し、色とりどりの小魚たちが泳いでいる。歌舞伎役者のような青や赤や黄の隈取りをし、好奇心たっぷりに近づいてくる。まことに見事な世界だ。女房は浮き輪に掴まりながらも悠然とシュノーケリングを楽しんでいたようだ。私と云えば、専ら自由なので息子が苦勞したらしい。息子が背中をとんとんと突つつく。指を指して付いてこいと合図しているのだ。4人が揃ったところで、ガイドが素早く潜り込んで、浮かんでいる私達に向かってカメラを向けた。何枚かカメラに収めてくれて、旅行中に息子の携帯に送ってくれていた。

【シュノーケリングで見つけた珊瑚礁の魚たち】



ツノダシ



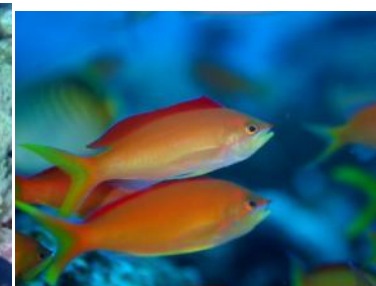
タテジマキンチャクダイ



ゴマモンガラ



カクレクマノミ



アカネハナゴイ



カザリキュウセン



ピカソトリガーフィッシュ



ミヤコテングハギ



ヨスジフエダイ



フエヤッコダイ



トゲチョウチョウウオ



ナンヨウハギ

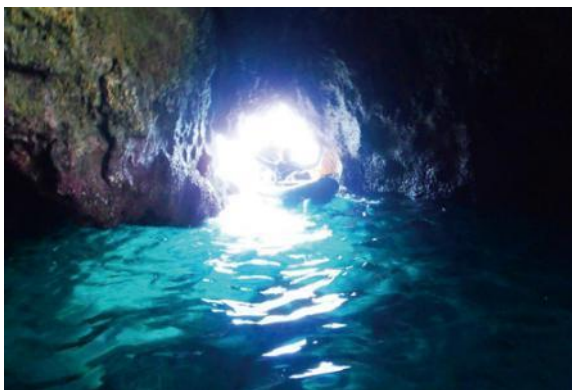


スズメダイ



サザナミハギ

その後、伊良部島北部にある青の洞窟に向かった。シュノーケルで洞窟の中へと泳いで行くと、なんの変哲もない洞窟のようだったが、ガイドさんの言うように後ろを振り返って眺めると、神秘的な青のベールが掛かっていた。



15:00 平良港着

明日の、釣り場を見学したくて、平良港の北にある荷川取漁港に向かった。グーグル地図では工事のため北防波堤の入口が閉鎖されていたが、公園のように駐車場や東屋、ベンチ等が整備されていた。投げ釣り師がいたので様子を聞いてみると、この港ではここが一番釣果が上がるのだと教えてくれた。釣り人が残していったと思われる携帯椅子やゴミもチラホラ見えた。翌朝の釣りはここだと決めた。

港から出るとすぐにグーグルで調べておいた釣具店「丸金ストアー」があった。中に入っていくと年配の奥様方3人が談笑していた。釣りエサは様々置いてあったが、イソメは

ないという。店は午前7：00から午後10時までで、明日の釣りには用を足さない。



釣具店「丸金ストア」

「楽園の果実」でマンゴーパフェ





私は、2種類のマンゴーを味わうことにした。

天気にも恵まれ、楽しい旅行だった。シュノーケリングで珊瑚礁の小魚たちを鑑賞でき
たし、小さいけれども南洋の魚たちを釣ることも出来た。

息子夫婦とワイワイと冗談を言いながら一緒に過ごしたことがなにより嬉しいことだっ
た。